

ちびっこ チャンピオン

「めぐみ忍者 参上!」

めぐみ子ども園のなかよしたち

(左上から)

かわむら つむぎくん (6さい)
おおかわ とき おくん (5さい)

(左下から)

おおかわ か いりさん (5さい)
お の さ や かさん (4さい)
こがわ た っ とくん (4さい)
あ べ る いくん (5さい)



このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。



このコーナーでは
誕生日を迎えた
ちびっこ達を
ご紹介します



山崎 莉子ちゃん
(北金ヶ沢) R4/9/22生
「1歳のお誕生日おめでとう!」
生まれ過ぎてくれて、
元気でいくれてありがとう!♡



佐藤 璃空ちゃん
(岩崎下) R3/9/18生
「スイカ大好き♡」
ががまのおてんばガール♡

草創教育長の

「今月の一枚」

一緒に飴を

「しごく暑いので、幽霊画第二弾。」
昔話や落語にも登場する「子育て幽霊」です。死後、墓の中で産んだ赤ん坊を育てるために、夜な夜な飴屋に飴を買いに来る話です。怖いというより、死してなお子を思う情愛の深さに、せつなくありません。
わが子を手にかける事件、しつげに名を借りた虐待事件等など、珍しいくない昨今です。
わが子をなぜ愛せない? 幽霊でさえ...と、説教したくもありません。

最近心配なのは、子どもの「愛着障害」が目立ってきたことです。「愛着」とは、親子の間に心のきずなが育まれていくことです。それが土台になって、子どもの情緒が安定し、社会性や自尊心が育つていきます。「愛着」は子どもの「安心基地」という言い方をよくします。

何らかの事情、例えば、冷たい養育態度や虐待、家庭不和、粗悪な養育環境等で、この「愛着」が十分に形成されず、子どもの成長を阻害している状態が「愛着障害」です。

多くは、落ち着きがない、人の気をひきたがる、人との関わりが苦手、すぐ嘘をつく、自傷行為に

走る等の特徴を見せるようになります。

先天的な脳の機能障害である「発達障害」等と非常によく似た傾向が現れたりします。

近年、教育現場では、この「発達障害」が急増していますが、実際は「愛着障害」の子が相当数含まれているだろう、という指摘もあります。

あなたが愛情不足だからだと、頭ごなしに親を責めるつもりはないのです。(のどまで出かける時はあります)

親もまた、さまざまな苦労やストレスを抱えています。パートナ―が子育てに無関心、四方から非難の目にさらされ孤立気味、実は親自身も愛着不足の過去を持つ...特に母親は、風当たりも強く、かたくなな自己保身に走りがちです。

周囲の応援も受け入れながら、自分の養育姿勢を冷静に振り返ることができるよう、地道に働きかけていくことも必要だと思います。そうそう、京都某所に行けば、『幽霊 子育て飴』の商品名で本当に飴が売られているそうです。親子で一緒に味わってみませんか?

(教育長 草創 文人)



深浦町の花



福寿草

深浦町の木



樺

深浦町の鳥



カモメ